

専門領域に関わらず、日々の臨床への応用が可能な

認知作業療法のススめ

2019年2月研修会「対象者の意欲を引き出す作業療法～認知作業療法、作業療法カウンセリング術を学ぶ～」に引き続き大嶋伸雄先生、新たに高橋章郎先生をお迎えします。大嶋先生より『作業療法の専門別領域は関係ありません。「身体機能⇔精神・心理」の両方をみて初めて作業療法と呼べるからです。日々の臨床対象者や支援者と接するための作業療法のコア技術が学べる内容です』と本研修会のポイントをご案内いただきました。

講師 大嶋伸雄 / 首都大学東京

高橋章郎 / 首都医校



講師の大嶋伸雄先生は、日本認知作業療法研究会代表理事、日本リハビリテーション・カウンセリング研究会代表理事などを歴任され、前回アンケートでも「OTなら誰もが知りたい内容だった」「自分の考えがまとまった」「OTとしての存在意義がはっきりした」と丁寧な語りと説明が好評でした。また、高橋章郎先生は、精神疾患を持つ方に対する作業療法として、運動や農作業を用いた治療や就労支援・地域展開など認知作業療法を介した画期的な取り組みを紹介いただく予定です。



*大嶋先生の著書の一部です

*高橋先生の著書

日時 **2020年1月26日 (日)** 12:30~17:30

場所 **愛仁会看護助産専門学校 5階 視聴覚室**
〒569-1115 大阪府高槻市古曾部町1丁目3-33 (JR東海道本線 高槻駅徒歩7分)

対象 **100名** 大阪府士会員 2,000円 他府県士会員 3,000円
他職種 5,000円 非会員 10,000円

申し込み：<https://ssl.form-mailer.jp/fms/9aece511642836>

問い合わせ：osakaotjigyoubu@yahoo.co.jp

選考方法：定員を超えた場合、大阪府作業療法士会会員を優先させていただきます。

受講可否：研修会開催1週間前までにお申し込み頂いたメールへ連絡致します。

締め切り：2020年1月10日 (金)

キャンセルの場合、上記メールアドレスへ必ず連絡ください

